

インタビュー (1978)

НЕСКОЛКО ИНТЕРВЬЮ
SOME INTERVIEWS ON PERSONAL MATTERS

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ソ連
時間 95分
初公開日 1983/11
公開情報 日本海

【解説】

グルジアの代表的女流監督ゴゴベリゼが、新聞社の花形記者として活躍するキャリア・ウーマンの仕事と家庭、複雑な生き立ちなどに悩む姿を、生き生きとした取材活動を織りまぜながら、シビアに描く佳作。個人的な社会への不満を取り上げるコラム記事が人気の女性記者は、相棒のカメラマンを引き連れ、今日も突撃取材。様々な苦情から世相が浮かび上がり、彼女は自分の仕事に自信を持っているが、そのワーカホリックぶりに夫は不満で浮気に走る。その現場を目撃してしまい、彼女のショックは大きい。父を亡くし、思想犯の母が強制労働に服したため二人の叔母に育てられ、一般の家庭の味を知らない彼女にとって夫の包容力は得難いものだった。そこで、以前から彼女に好意を寄せていたカメラマンの存在がより身近になるが、その冒険も彼女は選べない。虚脱状態で自宅に戻ると、家出した飼い猫を懸命に探し戻ってきた我が子二人の姿。そこに彼女は微かな希望を見る他ないのだ……。回想シーンの挿入が巧みで引き込まれる。

【クレジット】

監督	ラナ・ゴゴベリゼ	Lana Gogoberidze
製作	ラナ・ゴゴベリゼ	Lana Gogoberidze
脚本	ザイラ・アルセニシヴィリ	
	エルロム・アフヴレジアニ	Erlom Akhvlediani
	ラナ・ゴゴベリゼ	Lana Gogoberidze
撮影	スクザル・エルコマイシヴィリ	
音楽	ギア・カンチュリ	
出演	ソフィコ・チアウレリ	Sofiko Chiaureli
	ギーヤ・バドリーゼ	Gia Badridze